

地域包括ケアシステムの構築について

小林 中野区モデル、中野スタイルの構築へ向けて、国の示すモデルを中野区として、「広義のケア」と捉え、子どもから高齢者、障害者等も広く対象に、中野らしい地域包括ケアの取り組み・構築が必要と考えますが、いかがでしょうか。

区 区民が住み慣れた地域で能力や状況にあった支援により、自立した地域生活がおくれるような「包括的な地域ケア」をめざし、区内4圏域のすこやか福祉センターを中心に、取り組みを進めている。

小林 地域ケアの会議体の、今後はどのように持ち、運営されるのでしょうか。

区 「中野区地域ケア会議」と、各すこやか福祉センターの圏域ごとに「すこやか地域ケア会議」を設置する。

小林 区全体が一体となり地域で新たな生活や暮らしの価値観を共有すること、そして、その理念の根本に据えなければならないと考えます。「一人ひとりにとって尊厳のある生き方の尊重と、生活の豊かさを求めつつ、お互いの生活を認め合い、活かしあい、そして支えあう共感力、実践力、活動力」とも呼ぶべきことではないか。「誰でもが当事者である」、「誰もが支え手であると同時に、やがては支えられる存在になるという現実」を直視し、身近な地域の中で、具体的なサービスが受けられる。そのための「地域包括ケアの仕組み」を整えることが重要と考えますが、いかがでしょうか。

区 まさにそういう形の地域づくりが重要と考えます。

父親による子育てへの支援について

小林 子どもは母親だけによって育てられているが、父親の存在、関わりが大事と考える。産前・産後ケア、育児など「育ち」の充実に、父親の協力が必要・重要と思います。区の考えは。

区 産前・産後に不安やストレスを感じる母親に対して、父親が寄り添い、精神的に支えることや家事を積極的に分担することなどにより、母親の心身の健康を保持していくと考える。

小林 父親を対象に絞った子育てを、もっと身近に感じられるようにする「父親・パパさん学級」を実施してはいかがでしょうか。

区 ご提案も参考とし、子育てや教育の負担が女性に偏ることなく男性もより効果的に参加できるよう、支援を進めて参りたい。

小林 「母と子の保健バッグ」の交付時に、父親手帳の発行を行ってはいかがでしょう。

区 父親に向けた情報提供は、父親手帳も含め、インターネットの活用など、どのような方法がより効果的か研究して参りたい。



小林ぜんいち NEWS

NEW KOMEITO 公明党

第15号
2014年11月発行
中野区公明党議員団

第3回定例会決算特別委員会で総括質疑を行いました。(2014.09.22)

質問項目

1. 中野駅南口再開発・まちづくりについて
2. 中野のまちづくり「国家戦略特区制度」の活用について
3. 公立学校施設整備について
4. 公立学校通学路の防犯、安全・安心対策について
5. 父親による子育てへの支援について
6. 地域包括ケアシステムの構築について
7. 見守り・支えあい活動について
8. 中野区シルバー人材センターの事業について
9. 災害対応の情報発信について

中野駅南口のまちづくりについて

小林 南口まちづくり住宅供給公社住宅の建替えて、要望の高い保育所、病児・病後児保育施設、高齢者施設機能など併設を公社に要望してはいかがでしょうか。

区 他区で事例がある施設計画なので、公社への要望を検討していく。

小林 業務棟・住宅棟の計画で、駅から近いこともあり、南方面から要望の高い区役所機能を駅及び、南口広場に面した位置に設けてはいかがでしょうか。

区 業務棟の中で、区がどれほど活用できる床があるか、活用できる機能を今後考えて行く。

小林 中野の文化・芸術を発信するアートゾーンの拠点とし展示や、学生が集えるスペースなど、賑わいの拠点となる活用を考えてはいかがでしょうか。

区 今後どのように展開していくか、検討する。

学校通学路の防犯、安全・安心対策について

小林 区内全校区の通学路へ、防犯カメラを設置し安全対策を強化してはいかがでしょうか。

区 通学路への防犯カメラの設置について、設置場所や管理方法、地域やPTAとの調整も必要となるため、検討に当たっての課題の整理を行っている。

小林 特に高齢化社会に向い、認知症の徘徊者などを探ることなど幅広く活用できる高感度の防犯カメラを、通学路に設置してはいかがでしょうか。

区 導入に当たっては東京都の補助事業を活用することになる。高機能防犯カメラの設置は難しいと考える。

Letterのご案内

～遠位型ミオパチーという難病を抱えた青年とその飼い猫の物がたり～
希少難病・遠位型ミオパチーを題材にした、演劇「Letter」の公演が中野区にやってきます。

劇は、Kitten Dance Planet(キットゥン ダンス プラネット)というダンスユニットとして活躍している劇団の公演。歌あり、ダンスあり、笑いあり、涙あり、とても楽しく時間の経つのが短く感じられる素敵な演劇です。大人はもちろん、小さなお子さんも楽しめ、あらゆる障がいや難病を持つ人に勇気を与え、また、人の役に立つことに自分の命をかけていくという、教育の観点からも大いに有効なものと感じています。

チケットのお問い合わせや詳細は、ホームページからお入り下さい。
■Kitten Dance Planet 事務局
TEL.171-6644-0901
メール kitten14343@alo.com
ホームページ http://kitten-dance.com
■e+ (イープラス)
ホームページ http://eplus
"kitten Letter" または "Letter" で検索してください。



小林 ぜんいち

■区議会役職
中野区議会 厚生委員会 副委員長
中野駅周辺地区等整備特別委員会 委員
中野区国際交流協会 評議員

資格所属団体等

(社)日本建築学会 正会員
(社)東京建築士会 正会員
早稲田大学稲門建築会 会員
中野稲門会 会員
福祉住環境コーディネーター協会 会員
マンションリフォームマネージャー
日本防災士機構 会員
中野区長野県人会 副会長



経歴

宮本忠長建築設計事務所東京事務所に16年勤務、TAF設計事務所に勤務。
教育・福祉・医療・文化・事務所・商業・宿泊・公共施設、耐震診断、耐震補強設計や住宅設計等に従事。
独立後、建築専門学校等講師、住宅設計等に参り組む。



小林ぜんいちオフィシャルWEBサイト
サイトURL
<http://kobayashizenichi.com/>
ブログURL
http://blog.goo.ne.jp/kobayashi_zenichi
Facebookは、小林ぜんいち または Zenichi Kobayashi
Twitterは、小林ぜんいち または @koba_zen



2014年09月22日 決算特別委員会総括質疑(98分間)



育児相談

●新生児から乳幼児までの、発達、疾病、栄養、環境など育児に関する相談を行っています。

【問合せ先】

中部すこやか福祉センター

電話 3363-7796

中央3-19-1

その他、お近くの「すこやか福祉センター」でも行っています。



●就学前乳幼児の育児全般について相談ができます。

【問合せ先】

保育園・幼稚園分野 指導担当

電話 3228-8977、3228-8940



子育て相談

●お子さんに関わる相談は

18歳未満の子どもとその家族に関する、あらゆる相談を受けることができます。

お子さん自身からの相談にも応じます。

(月曜～金曜日、午前8時30分～17時まで)

【問合せ先】

子ども家庭支援センター

電話=3228-7867

●子育て電話相談

子育てに関する電話相談に応じます。

(毎日午前7時～22時)

【問合せ先】

電話 3381-2211





子育て中の皆さんを応援します

●一時的な保育が必要とき

◆短期特別保育＝保護者が病气入院・出産・看護等の時。生後57日以上就学前。

◆一時保育＝保護者が育児疲れ・求職活動などの時。生後57日以上就学前。

◆病後児保育＝子どもが病气回復期にあり、集団保育が困難な時。生後6カ月～就学前。

◆休日保育＝保護者が就労などで、日曜・祝日に保育出来ない時。生後8カ月～就学前。

◆年末保育＝保護者が就労などで、12月29日・30日に保育が出来ない時。生後8カ月～就学前。





子育て中の皆さんを応援します

●ショートステイ

保護者の入院・看護・出張などで一時的に子ども(15歳以下)のお世話が出来ない時。区が委託した施設で、宿泊により一定期間お預かりします。

●トワイライトステイ

保護者が夜間に仕事、病气などで一時的に子ども(3歳～小学校6年生)の世話が出来ない時。区が委託した施設で、夜間帯(17時～22時の間)お預かりします。

●育児支援ヘルパーの派遣

産前産後の体調不良などのため、家事、育児が困難な家庭に、ヘルパーを派遣して母親や乳児の身の廻りの世話や育児支援を行います。

産前は出産予定日の1か月から、産後は出産日の6か月後まで、100時間を限度に派遣します。

【問合せ先】

子ども家庭支援センター 子育てサービス担当

電話 3228-5612

小林ぜんいち NEWS

知って得する便利な中野

(子育て編)

～子育て支援の公明党 実績情報～

中野区のホームページからも検索出来ます



育児相談



子育て相談



子育て中の皆さんを応援します



中野区
ファミリー・サポート
事業



お子さんの
準夜間救急診療



お子さんの準夜間救急診療

準夜間に急病となった15歳以下のお子さんを対象に、小児科医師による初期救急診療を行っています。

保険証、医療証を持って受診して下さい。

診療時間＝19時～22時(年末年始を含む毎日)

受付時間＝18時30分～21時45分

【問合せ先】

中野総合病院(中野区中央4-59-16)

電話 3382-9991



利用時間

子育ての援助を受けたい方と、子育ての援助をしたい方との話し合いで可めします。

(宿泊を伴うお預かりはできません)

特別援助活動の場合

病児預かり:月曜日～金曜日の8時～18時(第3月曜日を除く)、土曜日の午前8時～12時の間です。

第3月曜日、日曜日、祝日、年末年始のお預かりはできません。

緊急時の預かり:月曜日～日曜日の6時～午前0時。

第3月曜日、祝日、年末年始のお預かりはできません。また、宿泊を伴うお預かりはできません。

【問合せ先】

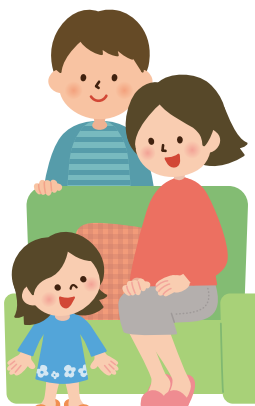
中野区社会福祉協議会

中野区ファミリー・サポート事業事務局

(スマイル中野4階)

電話 5380-0752

(業務日・時間＝月曜～土曜日、8時30分～18時)





中野区ファミリー・サポート事業

子育ての援助を受けたい方と、援助を行いたい方が会員になり、仕事や急な用事で子どもの世話が出来ない時に、会員間で子育ての手助けを有料で行います。

また、就労世帯を対象に、病气の子ども預かりと緊急時の子どもの預かりも行っています。

●一般援助活動

平日:1時間800円

休日(土曜日・日曜日・祝日・年末年始):1時間1,000円

2人目から半額になります。

交通費や食費などの実費は、利用する側の負担になります。

●特別援助活動

1時間1,200円

緊急時の預かりの場合のみ、2人目から半額になります。

交通費や食費などの実費は、利用する側の負担になります。